

平成30年第4回美祢市議会臨時会会議録（その2）

平成30年12月19日（水曜日）

1. 出席議員

1番	末永義美	2番	杉山武志
3番	戎屋昭彦	4番	猶野智和
5番	秋枝秀稔	6番	岡山隆
7番	高木法生	8番	三好睦子
9番	山中佳子	10番	岩本明央
11番	下井克己	12番	秋山哲朗
13番	徳並伍朗	14番	竹岡昌治
15番	安富法明	16番	荒山光広

2. 欠席議員 なし

3. 出席した事務局職員

議会事務局長	綿谷敦朗	議会事務局長補佐	大塚享
議会事務局主任	篠田真理		

4. 説明のため出席した者の職氏名

市長	西岡晃	副市長	篠田洋司
市長公室長	石田淳司	総務部長	田辺剛
総合政策部長	藤澤和昭	総合政策部次長	繁田誠
市民福祉部長	大野義昭	建設農林部長	志賀雅彦
総務部総務課長	佐々木昭治	総務部財政課長	竹内正夫
総務部監理課長	中村壽志	市民福祉部市民課長	中嶋一彦
市民福祉部地域福祉課長	内藤賢治	市民福祉部高齢福祉課長	河村充展
建設農林部農林課長	市村祥二	教育長	岡崎堅次
教育委員会事務局長	金子彰	観光商工部長	西田良平
観光商工部次長	白井栄次	消防長	松永潤
消防次長	有吉武士	教育委員会事務局 教育総務課長	西村明久
教育委員会事務局 生涯学習スポーツ推進課長	秋本勝彦		

5. 付議事件

日程第 1 会議録署名議員の指名について

日程第 2 平成30年度美祢市一般会計補正予算（第5号）の原案修正について

6. 会議の次第は次のとおりである。

午前10時10分開会

○議長（荒山光広君） おはようございます。これより、本日の会議を開きます。

この際、事務局より諸般の報告をいたさせます。事務局長。

○議会事務局長（綿谷敦朗君） 御報告いたします。

本日、配付してございますものは、議事日程表第2号、以上1件でございます。

御報告を終わります。

○議長（荒山光広君） 本日の議事日程は、お手元に配付いたしております日程表のとおりでありますので、御協力をお願いいたします。

日程第1、会議録署名議員の指名を行います。

会議録署名議員は、会議規則第80条の規定により、議長において、山中佳子議員、岩本明央議員を指名いたします。

本日付で、12月14日に市長から提出された議案第122号平成30年度美祢市一般会計補正予算（第5号）について、修正したい旨の申し出がありました。

この際、平成30年度美祢市一般会計補正予算（第5号）の原案修正についてを日程に追加し、議題とすることに御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（荒山光広君） 御異議なしと認めます。よって、この際、平成30年度美祢市一般会計補正予算（第5号）の原案修正についてを日程に追加し、議題とすることに決しました。

日程第2、平成30年度美祢市一般会計補正予算（第5号）の原案修正についてを議題といたします。本件に関し、市長から修正理由の説明を求めます。西岡市長。

〔市長 西岡 晃君 登壇〕

○市長（西岡 晃君） このたび、平成30年第4回美祢市議会臨時会に提出いたしました議案第122号平成30年度美祢市一般会計補正予算（第5号）を一部修正させていただきたく、お願いを申し上げる次第であります。

修正箇所といたしましては、歳入歳出予算の補正から、中学校のエアコン設置に係る予算を削除するとともに、併せて地方債補正の追加を削除するものであります。

修正する理由は、中学校へのエアコン設置に伴い、業務用エアコンと家庭用エアコンの事業費や財政負担の比較検討が不十分であったこと、また於福中学校、厚保中学校を含めた中学校の空調設備設置事業を、改めて全体的に整理するためであり

ます。御理解の上、よろしくお取り計らいいただきますようお願い申し上げますとともに、御迷惑をおかけしましたことをおわび申し上げます。

○議長（荒山光広君） これにて、修正理由の説明を終わります。

お諮りいたします。ただいま議題となっております平成30年度美祢市一般会計補正予算（第5号）の原案修正について、承認することに御異議ございませんか。竹岡議員。

○14番（竹岡昌治君） この修正された背景はですね、昨日の予算委員会で山中委員、それから安富委員、それから秋山委員、もう御一方あったと思うんですが、何人かの委員さん方が議論をする中で、資料要求をしたというところで終わったと思うんですね。資料要求したっていうのは、議論を深めていこうということだと私は思ってるんですが、いきなり横っ面張り倒されたようにですね、いや修正します、と。今年1年を振り返ってみてもですね、議案を出されたり引っ込めたり、修正されたり、市長、余りにも多いんじゃないんですか。一体どうなってるんですか。

資料が出ないから——資料要求したんだから、資料を出されたその上で、議論した上で、じゃあちょっと考え直しましょうとおっしゃるんならいいんですが、議論も入らん前に引かれるっていうのは、議会をばかにしてるんですか。その辺をちょっとお尋ねしたいと思います。

○議長（荒山光広君） 西岡市長。

○市長（西岡 晃君） 竹岡議員の御質問にお答えをしたいというふうに思います。

今回の補正予算での中学校へのエアコン設置につきましては、12月4日の国の補正予算の内示から急きよ上げさせていただいたということでございます。

その中で、申請を出しておった中学校に対しての内示をいただいたというところでございますが、この補正予算に手を挙げて、エアコン設置に至るまでの過程については、議員御承知のとおり、1校あたり400万円を超えるエアコンの設置についての補助要件であったということが、今回補正——国の補正内容で、全市的で設置が400万円以上であればよくなったという緩和措置がございましたが、緩和措置が決定する前に、当然予算要求を申請をしておりました。

その関係上、業務用エアコンでの設置を検討して、その内示をいただいたので、業務用エアコンで設置を進めてまいったところでございますが、昨日の予算委員会の中で、今年度小規模校につけた家庭用エアコンでも検討なさるべきじゃないかと

というような御意見をいただいたというふうにお聞きしておりますけれども、そういったことの検討、比較が不十分であったということと、申請を出したときに、於福中学校、厚保中学校については申請を出していなかったもので、そこについてのエアコン設置をどうするのかというところの議論が深まっていなかったということがございます。

そこにつきまして、もう一度、今回整理をさせていただきまして、財政的にも、そして市全体を見て、公平・公正に学校施設を整備していく観点からも、再度検討させていただきながら、よりよい方向で進めてまいりたいというところでございます。

また、資料におきましては、今後整理をさせていただいた資料を速やかに議会のほうに提出をさせていただきたいというふうに思っております。

以上でございます。

○議長（荒山光広君） 竹岡議員。

○14番（竹岡昌治君） 今、最後にですね、もっと資料については精査して出したいと、こうおっしゃったんですが、私が言いたいのは、資料要求したらぽっと下げられる、それがおかしいんじゃないですかって言ってるんですよ。議会に議案を提出するならば、必ずあるはずなんですよ。それを出してください。そして検討しましょう。

それから、小規模校の小学校の家庭用エアコンについては、市長が答弁されたんですよ。はるかに家庭用のエアコンでやったほうが安くつきますから、やりました。ですから、それも専決でしょ。我々が何の意見も挟むことはできない状態のまま、市長はそっちのほうがいいからやったんだとおっしゃったんです。ただ、市長はその信念があるならば、今回、こんなことは出てくるはずがないんですよ。家庭のエアコンとどっちがどうなんかっていうのは、当然、市長は9月議会で話されたんだから。我々も専決でもあったし、方法についても問題があったから否決したんでしょう。

にも関わらず、それに対しては何にもなしにですね、今回資料要求したら、いやそれはまた、後日きちんとしてから出しますって、冗談じゃないですよ。議案として出される以上、あるはずなんですよ。ですから、私たちは議論を深めたいと思ったから資料要求をしたんです。何でこんな変なことになるんですか。

それからもう1点、於福中と厚保中が、もし要求をしてなかったら、また今からでも要求して、例えば次の補正に組むとか、間に合わなかったら3月の当初予算でやるとか、いろいろ方法はあったと思うんですよね。軽々に議案を出したり下げたりするようなもんなんですか、美祢市の議会は。

○議長（荒山光広君） 西岡市長。

○市長（西岡 晃君） 竹岡議員の御質問にお答えをしたいと思います。

先ほども少し触れさせていただきましたが、予算を国のほうに要求するときには、1校あたり400万円以上のエアコン設置に対しての補助要件がありましたので、それに伴う形で予算を要求して内示をいただきましたので、要求したエアコンの設置について、今回上げさせていただいたということでございます。

御指摘のとおり、家庭用エアコンでも賄える中学校もあろうかというふうに思いますし、また、家庭用エアコンでは能力的に難しい中学校もあるというふうに思っております。その点についての精査が不十分であったということでございます。

また於福中学校、厚保中学校についても、当然のことながら生徒が授業、また活動をしておりますので要求はしておりませんが、3月の来年度予算にしっかり反映をさせていきたいというふうに思っております。

以上でございます。

○議長（荒山光広君） 岡山議員。

○6番（岡山 隆君） 執行部のほうから修正議案が出たわけでございますけれども、予算委員会でこの件についてはさまざまな意見が出て、私も申し上げさせていただきました。

それで、いろいろ出てますけど、ことしつけた——市長はね、専決で、しかも随意契約でつけて、小学校に全教室つけたということで、大体100万円以下ですよ、家庭用エアコン。そして、今回はキュービクル、業務用変圧器をつけたような形でのエアコンで400万円。約4倍から5倍も経費がかかってきている。そういったところを、今までの小学校はそうであって、何で中学校になると4倍から5倍の経費がかかるか、やっぱりみんなおかしいなと思うわけですよ。

だからそういったところの、当然、昨日の予算委員会では、その問題点というのはたくさん出でですね、本当にこの議案はいいんだらうか、そういったところが出たわけです。

それで、なぜそういう形になって、問題が出たから今回は見直すということで、それはよかったんです。一刻も早く、クーラーを中学校にもつけていこう、そのところのものは私は同じ考えではあります。だけど、しっかりとこの辺、今ちゃんと整合性ができるような形で、説明できる形で議案を出していかなくちゃならないんだけど、もう少しこれ、当初予算できちとしたものをどうして出さなかったか。国がもう補助制度を4分の3程度つけるから、その勢いによってつけられた——今回の議案で最初出されたと思いますけれども、どうして当初予算でちゃんとしたものを出されなかったのか、ちょっとその辺をお伺いしたいと思います。

○議長（荒山光広君） 西岡市長。

○市長（西岡 晃君） 岡山議員の御質問でございますが、なぜ当初予算で出さなかったかということでございますが、国の補正予算に順応した対応をとらせていただいたということが1件と、来年度の夏にどうにか間に合わせたいという思いがございます。

エアコンの設置についてはですね、かなりの時間と制約——工事に対する制約、教室ですので、長期の休み、ないし土日を利用して取りつけていかなければいけないと思いますので、なかなか長期の休みとなりますと3月後半からの春休み、また、ゴールデンウィーク等を活用して取りつけなければ、夏までには間に合わないというような状況になってこようかというふうに思っております。

そのため、補正予算で対応していただき、夏までには何とか間に合わせていきたいと。間に合わないところでも夏休みに工事をさせていただいて、2学期の当初には、何とか間に合わせていくというような計画にのりますと、補正予算でのお願いをしたというところでございます。

以上でございます。

○議長（荒山光広君） 岡山議員。

○6番（岡山 隆君） その辺については、ここにおられる議員も同じ思いだと思います。

それで、大事な点は経費が4倍から5倍もかかってきている。今の美祢市の財政状況から見て、やっぱりそういった点というものを、いかに財政が少しでも悪くならないような対応をしていくかということ为首長は考えていかなくちゃならないんですよね。それが、そういった面においては、大きな負担がかかってきている。国

からの4分の3程度あると思います。今後どうなるかわかりませんが、市の一般財源からというのは4分の1程度で済むんですから、いずれにしても、今後、この経費の適合性、そういった面について、しっかりと配慮したエアコンの導入について、再度、議会側が納得するものを出していただきたいと思います。その点、市長どうですか。

○議長（荒山光広君） 西岡市長。

○市長（西岡 晃君） 岡山議員の御質問にお答えをいたします。

先ほど、竹岡議員の御質問でもお答えしたとおり、業務エアコンをつけないと効果が発揮できない中学校、また、家庭用エアコンでも大丈夫であろうという判断ができる中学校を、再びですね、比較検討が不十分であったので、それを検討させていただいて、財政的に負担が少ない方法で、エアコン設置を進めてまいりたいというふうに思っております。

以上でございます。

○議長（荒山光広君） 秋山議員。

○12番（秋山哲朗君） 市長、その場しのぎの答弁をされないほうがいいと思いますよ。

この9月の専決処分、あれだけの短期間のうちに専決でやられたんですよ。そして、夏休みの終わりに、確かに設置ができたと思いますけども、実際に今のそのエアコン、何日稼働したと思われま。御存じです。稼働日数が何日だったか御存じですかって聞いているんですよ。

ことしの夏は、もう7月の半ばぐらいから莫大暑かったんですよ、もう。ほとんどの日数しか稼働しないんですよ、エアコンが。だからつけるのであれば、きっちと当初予算にあげて早くやる。先ほど言われたように、春休みにやってしまうとかですね、そういうふうに考えていただきたいのが、1点とですね。

もう1点は、12月議会が11月29日に流会になりましたよね。そして、臨時会が始まったわけですが、議会のあり方として、12月議会が始まる前に、このいろんな予算の説明、議案の説明がですね、正副議長そして常任委員長の中にあるんですよ。この今の臨時会に上げたことの説明はされましたか。

議長、お伺いしますが、この定例会で上げた議案と、このたびの臨時会で上げた両方ともこの議案の説明受けられました。

○議長（荒山光広君） 通常の12月定例会に上がる予定でありました議案については説明を受けております。

この臨時会に上がる議案については、その後、専決を除いた部分で変わっていないという認識でございましたので、改めての説明はいいよということでもございましたけども、昨日ですか、上がってきたものがこのエアコン、中学校のエアコンの予算が入っていたということで、私どもとしても、ちょっとびっくりしたような次第であります。

執行部のほうにも、昨日注意をいたしましたけども、変わっているなら変わっているような説明をしていただかないと、議会の運営も難しいですよっていうことは、昨日申し上げたところでございます。

以上です。秋山議員。

○12番（秋山哲朗君） こういうふうなですね、議案の上げ方ですよ。執行部と議会との信頼関係っていうのは保てますか。

このエアコンの問題は、9月の専決の問題でも随分議論したはずなんですよ。あの時に、議長のほうに専決でやりたいって話があったというのは、確か、社会復帰促進センターの場ではなかったかと思うんですよ。今回は全くそういう話がない中で、いきなり上がってきたということ。こういう今、執行部と議会とのあり方、これでいいですか、本当に。何か間違っていないですか。そこを市長、どういうふう感じておられます。

○議長（荒山光広君） 西岡市長。

○市長（西岡 晃君） 秋山議員の御質問にお答えをしたいというふうに思います。

まず初めに、エアコンの稼働日数がどのくらいかという御質問があったかと思えますけれども、これにつきましては、各校それぞれのエアコンの稼働日数は今のところ把握はしておりません。

また、今の議案の提出の仕方についてでございますが、ここにつきましては、もう少し丁寧に議長への報告、そして各委員長さんに議案説明を毎たび行うわけでもございますけれども、そのところでしっかり説明をしていなかったというところは、反省すべきところだというふうに思っております。

以上でございます。

○議長（荒山光広君） ただ今の件につきましては……安富議員。

○15番（安富法明君） 今、市長からの議案の修正に対していろんな意見が出てるわけですが、私、言葉尻を捉えるような形で議論するのは、好むところではないんですが、この議案を一旦取り下げるといいますか、修正をするという。で、再度、ただ今出たような小規模校に対するものとか、あるいは業務用のエアコン、あるいは家庭用のエアコンで間に合うところもあるかもしれないから、再度検討し直すということ。その上で、もう一度公正公平な目で議論し直す、見直すということのようです。

言い返せばですね、提出をされた当初のこの議案が、十分な議論がされてないということに尽きるんですよ。そういうことですよ。そういうものを、私は議会に出してきてほしくないなというふうに思います。

なぜならですね、このところずっとそうじゃないですか。6月ごろからいろんな形で。要するに、部内でのそれなりに市長からの指示で、一つの事業なりが実施されるわけでしょうから、それに基づいて職員の皆さんが一生懸命、積算（ ）に基づいて、議案をつくってくるわけですよ。

議会へ提出したら、このところは公正じゃないね、議論が足りないね、検討されてないねっていうふうなことで、いつも不認定であるとか、否決であるとか、また修正をすることか、私、職員の皆さんていうか、実際にその仕事をしている現場の担当って、私やる気をなくすると思いますよ。やってられないなっていうふうには、今思っておられるんじゃないかっていうふうに思うんです。

このことについて市長、どういうふうに……。このたびが、この件に関してだけ言うんじゃないですよ。ずっとそうじゃないですか。だからこそ議会との関係がなかなかぎくしゃくしてくる、結果としてこういうふうになってくる。この現状について、市長はどういうふうにお考えでしょうか。

○議長（荒山光広君） 西岡市長。

○市長（西岡 晃君） 安富議員の御質問にお答えしたいというふうに思いますが、今回の事案についてでございますが、先ほど竹岡議員の御質問のときに申し上げましたエアコン設置については、国の補助要件にのって行うことを前提に、中学校でのエアコン設置を検討してまいっておったところでございます。

その中で、本年6月の終わりからの猛暑によって設置を予定していなかった小学校——これは、統廃合が前提となって設置を予定をしておらなかったわけござい

ますけれども、急遽、暑さ対策という観点から設置をさせていただいたところがございます。

これにつきましては、最小限の経費で、そして、ある一定の環境を整えるという意味合いからですね、家庭用エアコンで至急に取り組もうという判断でさせていただいたところがございますが、中学校におきましても、統廃合を検討をしている中学校については、補助の申請をしていなく、他の中学校が補助要件の内示をいただいたというところで、申請した内容で、今回議案を提出させていただいたというところがございます。

その中で、御指摘のあった業務用エアコンがいいのか、それとも家庭用エアコンで実際に体をなすのかというところを比較検討が不十分であった。そして、財政的な面も含めて、もう少し議論を深めるべきであったといった反省点がございます。そういったところを含めて、今回於福中学校、厚保中学校を含めてもう一度どういったエアコン設置が最適であって、国の補助要件にもものれる、そして美祢市の財政的に一番負担の少ない方法で取りつけられるかというのを、もう一度再度検討させていただいて、御提出をさせていただきたいということでございます。

また、職員のやる気が失せるのではないかとこのところでございますけれども、ここについても、しっかり縦の連絡、横の連絡がしっかりできていないんじゃないかというような御指摘だろうというふうに思っておりますが、これにつきましても、しっかりと組織の見直し、また業務連絡等の重要な案件についての連絡、そして、相談を行うよう徹底してまいりたいというふうに思っております。

以上でございます。

○議長（荒山光広君） 安富議員。

○15番（安富法明君） 既にガバナンスっていうんですかね、きいてないっていう認識なんですよね、私の場合。もうこれで何回目なんですかね。ですから、恐らく組織として、機能してないんじゃないですかっていうことを申し上げてるんです。

だから、修正をされることについて、これに審議をすることを拒むものでは、私はありません。必要なことはやります。

今回100条もありました。分けて考えましょうと、一連の問題と議案を分けて考えましょう。臨時会を——臨時会の開催に応じました。応じた私たちの姿勢っていうのは、それはそれで市政にとって重要な案件については議論していきましょう

ねってということじゃないですか。

そういう中でもやはりこういう問題が出てくる。私は、もう本当どうなってるのかなっていうふうに思いますが、恐らく市民の方も同じような、2万5,000人市民の立場に立って考えられたら、私はよくわかるというふうに思うんです。

だから、その辺のことを十分に考えた上で、市長としての統制って言いますか、きちんとやってもらわないとですね、私は、これからも何回も何回もこういうふうなことが続くだろうというふうに、不安でなりません。以上だけ申し上げておきます。

○議長（荒山光広君） 竹岡議員。

○14番（竹岡昌治君） 私も全く同感なんですね。これを、議案をですね、国との折衝をされて内示をいただいたから出したところおっしゃったんですね。これ、取り下げたりして、国との信頼関係が保てますか。私は今後、担当の皆さん、仕事にならんとしますよ。

市長は取り下げられたら、議会で何とかかんとか言われんで済むと思われるかもしれませんが。きのうは何も言いませんでした。もう言う気も、気力もないぐらい肩の力が落ちていましたが、きょう来てびっくりしました。これが修正されるだなんて。当然、資料が出てきてですね、議論ができるものと私は思っていました。

ですから、この修正案については全く反対なんです。やはり、国とせつかく骨を折ってやられたことについては、我々に議論させてくださいよ。まるで議論していらん、差し替えますというような、そんなやり方じゃなくって、我々も一生懸命知恵を出し、いろんなことを議論していきたいと思ってるんです。なのにこんなやり方は、やはり承服できないなというふうに思います。

以上です。

○議長（荒山光広君） この際、暫時休憩いたします。

午前10時46分休憩

午前11時30分再開

○議長（荒山光広君） 休憩前に続き会議を開きます。西岡市長。

○市長（西岡 晃君） 先ほど、竹岡議員のほうから国との関係についての御質問がございました。

このたびの補正は、国の補正予算により成立したものでございますので、事業としては繰越事業を想定したものでございます。よって、1月臨時会以降の補正でも対応可能というふうを考えております。したがって、国との関係でも、そういう補助事業のスケジュール感というふうになっておりますので、国との関係に問題が生じることはございません。

また、議論を深めていくために、具体的に家庭用エアコンとの比較検討、そして、財政面での比較検討を事前に資料として御準備をさせていただきたいというふうに思っております。したがって、1月臨時会に、中学校エアコン設置に係る議案を提出したいというふうを考えておりますので、御理解のほどよろしくお願いをいたします。

以上でございます。

○議長（荒山光広君） それでは、改めてお諮りいたします。ただいま議題となっております平成30年度美祢市一般会計補正予算（第5号）の原案修正について、承認することに御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（荒山光広君） 御異議なしと認めます。よって、平成30年度美祢市一般会計補正予算（第5号）の原案修正について、承認することに決しました。

以上をもちまして、本日の議事日程は全て終了いたしました。

本日は、これにて散会いたします。お疲れさまでした。

午前11時31分散会

上会議の顛末を記載し、相違ないことを証するためここに署名する。

平成30年12月19日

美祢市議会議長

会議録署名議員

〃